

令和 4 年度

郷土資料館事業計画

東浦町郷土資料館(うのはな館)

目 次

1 文化財保護事業	
(1) 史跡整備事業	1
(2) 文化財補助事業	1
(3) 文化財保護審議会	2
(4) 文化財消防訓練	2
(5) 緒川城址保存修復事業	2
(6) 緒川村郷蔵調査事業	2
(7) 地域文化財総合活用推進事業（文化庁補助金）	2
2 郷土資料館事業	
(1) 企画展開催事業	3
(2) 講座・教室開催事業	3
(3) ふるさとガイドボランティア養成事業	4
(4) 生涯学習出前講座	4
(5) 学校連携事業	4
(6) 資料館普及事業	4
(7) 資料の収集・整理・調査事業	4

1 文化財保護事業

(1) 史跡整備事業

- ア 史跡の草刈り・消毒
- イ 文化財説明板の修繕

(2) 文化財補助事業

事業名	藤江神社八ッ頭舞楽（だんつく）事業		
団体名	藤江神社八ッ頭舞楽保存会		
会員数	25名	補助金額	40,000円
事業目的	八ッ頭舞楽の伝承、保存及び活用のため必要な措置を講じ、町民の文化の向上に資するとともに、伝統ある古典文化を世に紹介し併せてその進歩に貢献する。（県指定 平成24年1月17日）		

事業名	伊久智神社神楽事業		
団体名	伊久智神社神楽保存会		
会員数	19名	補助金額	40,000円
事業目的	江戸時代より続く神楽を子供等に指導し、次世代に伝承していくこと、老人から子供までの幅広い世代のコミュニケーションを図る。（町指定 昭和54年3月23日）		

事業名	東浦五ヶ村虫供養事業		
団体名	東浦五ヶ村虫供養保存会（石浜地区虫供養実行委員会）		
会員数	石浜区民有志	補助金額	80,000円
事業目的	生活上必要のため殺した禽獣虫魚を供養し五穀豊穰を願って行われる、愛知県無形民俗文化財「知多の虫供養行事」として、東浦五ヶ村虫供養行事を護持する。（県指定 昭和58年9月14日）		

事業名	森岡の村木神社おまんと祭り事業		
団体名	村木神社おまんと祭り保存会		
会員数	27名	補助金額	40,000円
事業目的	村木神社おまんと祭りの円滑な運営と伝統文化の継承を図り、地域社会に貢献する。（町指定 平成19年3月16日）		

(3) 文化財保護審議会

- ア 文化財保護審議会の開催
年3回（6月、11月、2月）
- イ 知多地方文化財保護委員会連絡協議会役員会・研修会
役員会 6月、研修会 10月

(4) 文化財消防訓練

1月26日の文化財防火デーに合わせて、町内の文化財が所在する場所で訓練を実施。

(5) 緒川城址保存修復調査

町指定文化財の緒川城址の土塁は、緒川城に関して唯一残る遺構であり、現在土塁の側面の一部に崩れが生じていて、土の崩落を防ぐ保存修復方法の検討が必要である。土塁の現状や構造を把握するため、測量及び地質調査を行う。

(6) 緒川村郷蔵調査事業

緒川コミュニティセンター敷地内にある緒川村郷蔵の建物について、建物の屋根の雨漏りのため屋根の野地板や垂木の腐食が進んでいる状態である。将来的に町道の拡幅計画もあり、今後について検討する必要があるため、建造物の記録を残すための調査を行う。

(7) 地域文化財総合活用推進事業（文化庁補助金）

我が国の「たから」である地域の多様で豊かな文化遺産を活用した、伝統芸能・伝統行事の公開・後継者養成、古典に親しむ活動など、各地域の実情に応じた特色ある総合的な取組に対して補助金を交付することで、文化振興とともに地域活性化を推進することを目的とする。

◎地域の伝統行事等のための伝承事業 補助額 7,389,000 円

補助事業者：東浦町文化遺産活用実行委員会

令和4年度事業概要：用具等整備事業として緒川新町の屋形整備事業を実施

2 郷土資料館事業

(1) 企画展開催事業

ア 春の企画展

題 名	SDGsってなあに？ －はじめよう！過去を学び、未来に向けて－
期 間	4月16日（土）～ 5月29日（日）
展示内容	SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）とは、豊かな生活と環境のバランスを考えながら、世界が持続可能な道を歩むための国際社会全体の目標である。 展示では、東浦を襲った災害、感染症との闘い、かつて見られた豊かな自然などの資料を展示し、未来について考える。
展示資料	伊勢湾台風・東海豪雨の写真、防災グッズ（東浦防災ネット所蔵）、種痘済証、肥桶、肥取覚、万助講厨子など
印刷物	展示図録700部、ちらし2,500枚、ポスター70枚

イ 秋の企画展

題 名	仮称 掛軸展
期 間	10月22日（土）～ 12月4日（日）
展示内容	掛軸に描かれた風景を紹介予定。
展示資料	服部徳次郎コレクション掛軸など
印刷物	展示図録700部、ちらし2,500枚、ポスター70枚

ウ ミニ企画展

3回程度開催予定

(2) 講座・教室開催事業

講座・教室名	回数	期 間	講 師	定員
歴 史 講 座	1	5/22	高木 備太郎	35
歴史探訪講座	2	8/24・8/31	津田 豊彦	30
水野氏講座	1	2/18	高木 備太郎	35
古文書教室 夏	3	6/10～6/24	鈴木 勝美	30
古文書教室 秋	3	11/4～11/18	鈴木 勝美	30
古文書教室 冬	3	1/13～1/27	鈴木 勝美	30
古代の塩作り体験教室	2	7/22・8/5	資料館学芸員	20
子ども昔体験教室	1	7/30	石原 弘幸	20
四季の陶芸教室 春・夏・秋・冬 (手びねり・電動ろくろ)	5	春 4/21～5/19	鈴木 泉	10
	5	秋 10/20～11/17		10
	5	夏 6/2～6/30	藤田 徳太	10
	5	冬 1/12～2/16		10

陶芸干支作り教室	2	10/22・11/5	藤田 徳太	15
陶芸ランプシェード作り教室	2	10/22・11/5	藤田 徳太	15
ふるさとガイドボランティア養成講座	4	6/29～7/20	高木 備太郎 他	30

※新型コロナウイルス感染症対策のため、定員を減らしている講座・教室あり

(3) ふるさとガイドボランティア養成事業

ア ふるさとガイドボランティア養成講座開催

○期 間 6月29日、7月6日、13日、20日
全4回 水曜日

○内 容 東浦の歴史の学習 他

イ 東浦ふるさとガイド協会の活動支援

○内 容 資料館開催のふるさとガイドボランティア養成講座の受講者により設立された、東浦町内の文化財や歴史を案内するボランティア団体の活動を支援する（ガイド申込み受付窓口・定例会等の会場の提供など）。

○会 員 35名（令和4年4月1日現在） *平成21年4月10日設立

(4) 生涯学習出前講座

歴史講座「塩」 製塩土器作りや塩作り体験を通して、古代の塩作りを学ぶ。

(5) 学校連携事業

ア 来館学習

○小学校3年生の社会科の学習の一環で資料館への来館を働きかけ、昔の道具の見学や体験を支援する。

イ 授業用貸出資料

○資料館が所蔵する資料の中から、各学年の学習に関連する資料をパネル化したものや、実物資料の貸し出しを行う。

(6) 資料館普及事業

史跡めぐりマップ森岡 4,000部増刷

(7) 資料の収集・整理・調査事業

ア 埋蔵文化財・歴史資料の収集

○東浦町内で出土した遺物を整理・収蔵する。
○歴史的資料の寄贈を受け、資料の保存を図る。

イ 民俗資料の収集

○町内一般家庭から民具などの寄贈を受け保存を図る。

ウ 収蔵資料の調査・研究

○調査、研究の成果を発表し、郷土の歴史や文化財に対する理解を広める。